

## 行政情報

平成29年度

全文は、市役所北館1階行政情報コーナー・市ホームページで閲覧できます。

# 施政方針の概要

平成29年「第1回市議会定例会」(2月21日)で山中市長が表明した『施政方針』の概要をお知らせします

問い合わせ 政策推進課 ☎38-2127

## 基本方針

創生総合戦略に掲げる「安全・安心」・「住宅地としての魅力向上」・「子育て」・「教育」に重点的に取り組むとともに、新たな行政改革に着手します。

### 安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高めるまちづくり

JR芦屋駅南地区の整備や景観重要建造物の指定、新たな公共サインの整備、無電柱化の推進、公園の利活用促進事業などを一体的に進め、都市のブランド価値を高めます。また、災害時に活用できる公共施設へのWi-Fi設置、高浜町1番住宅等大規模集約事業と併せた社会福祉複合施設の整備など、安全・安心で全世代が住み良いまちを目指します。



高浜町1番住宅等大規模集約事業

### 若い世代の子育ての希望をかなえるまちづくり

幼稚園と保育所の全体的な配置を見直し、子育てにおける本市の強みも継承しつつ、官民が互いの良さを発揮しながら、オール芦屋で推進する体制を構築します。

母子健康手帳のスマートフォンアプリを導入し、妊娠・出産・育児に関する情報発信や健康管理のサービスを提供します。

岩園小学校普通教室棟の増築や浜風小学校の大規模改修工事、山手中学校の建て替えを進め、精道中学校建替工事の設計等に着手します。

### 行政改革の推進

「訪れたい」を「住んでみたい」につなげるシティプロモーションを展開し、地方創生を軌道に乗せる取り組みを展開します。

公共施設では、ごみ処理の広域化について

西宮市と協議を進めるなど、「公共施設等総合管理計画」に基づき資源の有効活用を図ります。



ロゴマーク

## 1 人と人がつながって新しい世代につなげる

- ◆ SNSや動画を活用した、わかりやすく、タイムリーな情報の発信
- ◆ 市民活動団体等の提案型事業補助制度の新設
- ◆ 浜風地区集会所の大規模改修工事の実施
- ◆ 涼風町5番教育施設用地におけるスポーツを通じた世代間交流やコミュニティづくり
- ◆ 3中学校でのスポーツ交流会の実施
- ◆ 学校給食のレシピ本を活用した市内外へむけた教育の魅力発信
- ◆ 外国人学校生徒への補助金の対象を朝鮮人学校に加え、外国人学校に通う児童生徒へ拡大
- ◆ 大学等入学支度金の支援制度の新設
- ◆ 待機児童解消を目指し、平成30年4月に潮見地域で2カ所の認定こども園の開園に向け準備を進めるとともに、分庁舎跡地整備事業で併設する小規模保育事業所の事業者公募を実施。また、すべての就学前の子どもたちの最善の利益につながるよう、公立就学前施設の再編と公立認定こども園の整備に向けた取り組みを推進

◆ 新たに打出浜・岩園小学校を加え、全ての小学校であしやキッズスクエアを実施



キッズスクエアで竹とんぼを教えてもらう子どもたち

## 2 人々のつながりを安全と安心につなげる

- ◆ 40歳のかたを対象に歯科健康診査の無料受診券の交付
- ◆ 障害者医療費助成および高齢障害者医療費助成の対象を平成29年7月から、新たに精神障害者保健福祉手帳2級の交付を受けているかたへ拡大
- ◆ 高浜町1番の社会福祉複合施設において、事業者と連携した「全世代交流の実現」を目指した事業実施および高浜町1番住宅等大規模集約事業と併せた高浜分署の整備
- ◆ 防災総合訓練の案内や避難情報の発信、災害時の被害状況受信のためフェイスブックやツイッターの活用



## 3 人々のまちを大切にす心や暮らし方をまちなみにつなげる

- ◆ 屋外広告物の規制内容の周知とともに、改修等に係る補助制度の有効活用の促進
- ◆ 道路の無電柱化に向け、さくら参道の電線共同溝工事の着手とともに、「無電柱化の推進に関する法律」の施行に基づく推進計画の策定と条例化の検討



さくら参道

- ◆ 中央緑道の照明設備の更新、西浜公園の施設更新およびトイレ改修工事に併せたバリアフリー化の推進
- ◆ JR芦屋駅南地区整備事業における市街地再開発事業の認可に向けた取り組みの推進
- ◆ パイプライン施設のあり方について、引き続き利用者と協議を行い、廃棄物減量等推進審議会へ諮問
- ◆ 商工会と協働で開発したスマートフォンアプリ「芦屋歩記」およびフェイスブックによるまちの魅力発信

スマートフォンアプリ「芦屋歩記」

市内のお店の詳細情報・まち歩き・山歩きルートマップ・公園の遊具・公共施設のバリアフリー設備、お子様連れのお出かけに便利な情報などが満載です。



## 4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

- ◆ 人口減少・少子高齢化に起因する諸課題の解決に向けた新たな行政改革の展開
- ◆ 多面的に公共施設の評価を行い、今後の方向性を検討
- ◆ 人材育成として、民間企業への職員派遣や、地域と協働する職員の育成
- ◆ 神戸市、洲本市、淡路市との共同による人口の流入促進に向けた事業と同時にシティプロモーションを実施